

令和3年度一般会計収支予算

1 収入の部

(単位:千円)

事 項		2 年度予算額 (A)	3 年度予算額 (B)	比較増減 (B) - (A)	備考
1	負 担 金	3,904	3,319	585	佐賀県
		1,599	1,359	240	市町
2	寄 付 金	500	500	0	賛助会費等
3	雑 収 入	1	1	0	預金利息
4	繰 越 金	686	2,186	1,500	前年度繰越金
合 計		6,690	7,365	675	

2 支出の部

(単位:千円)

事 項		2 年度予算額 (A)	3 年度予算額 (B)	比較増減 (B) - (A)	備考
普及啓発	地球温暖化防止セミナー	50	50	0	2回
	環境サポーター派遣事業	1,600	1,600	0	160回×1万円
	環境配慮商品(グリーン)購入運動推進事業	150	150	0	セミナー開催1回
	小 計	1,800	1,800	0	
実践活動の推進	県内一斉ふるさと美化活動事業	900	800	100	
	環境学習活動助成事業	500	400	100	5件×8万円
	こどもエコクラブ活動支援事業	410	630	220	63件×1万円
	「ストップ温暖化」県民運動顕彰事業	50	50	0	5件
	小 計	1,860	1,880	20	
情報提供	ホームページ等による情報提供事業	318	318	0	
	小 計	318	318	0	
事務局活動費		2,600	2,600	0	
予 備 費		112	767	655	
合 計		6,690	7,365	675	

【負担金の減額】

○ 考え方

新型コロナウイルスの影響を受け縮小した事業の余剰予算相当額を令和3年度負担金から減額する。ただし、減額は令和3年度の単年度限りとする。

○ 令和2年度影響事業

「環境サポーター派遣事業」

○ 令和3年度の負担金額の算定

令和元年度の派遣回数実績から令和2年度の見込回数を差し引いた回数に、予算単価1万円を乗じた金額から令和2年度の予算流用[※]額を差し引いた金額とする。(千円未満切り捨て)

$$R1 \text{ 派遣回数 } R2 \text{ 派遣回数 } \quad \text{予算単価} \quad R2 \text{ 流用額}$$

$$147 \text{ 回 } - 53 \text{ 回 } = 94 \text{ 回 } \quad 94 \text{ 回} \times 1 \text{ 万円} = 940,000 \text{ 円} \quad 940,000 \text{ 円} - 114,765 \text{ 円} = 825,235 \text{ 円}$$

$$R3 \text{ 負担金総額} \quad R3 \text{ 負担金内訳}$$

$$5,503 \text{ 千円} - 825 \text{ 千円} = \mathbf{4,678 \text{ 千円}} \quad \mathbf{県: 3,319 \text{ 千円}} \quad \mathbf{市町: 1,359 \text{ 千円}}$$

※ 令和2年度の予算流用:こどもエコクラブ活動支援事業のクラブ数の増に伴う事業費の増に対応するため、環境サポーター派遣事業から流用した。